



Accessアダプタのご紹介

目次

■ Accessアダプタ

- DataSpider Servista 4.4に於ける仕様変更について
- Accessアダプタとは
- 連携イメージ
- 利用イメージ
- アダプタ機能一覧
 - テーブル読み取り処理
 - 検索系SQL実行処理
 - テーブル書き込み処理
 - 更新系SQL実行処理
- データベースアダプタ共通機能

DataSpider Servista 4.4に於ける仕様変更について

DataSpider Servista 4.4 にて、
Access アダプタの接続方式をJDBC Proxy Server 経由の ODBC 接続から、
サードパーティ製の JDBC ドライバを使用したアダプタ単独での接続に変更されました。
それに伴い、DataSpider Servista や Access ファイルの設定変更が必要となります。
本変更に伴う動作仕様の変更や、DataSpider Servista 4.3からの移行方法については、
「Access アダプタ マイグレーションガイド」を参照してください。



Access アダプタ マイグレーションガイド
(DSS44_SAPAdapter_MigrationGuide_ja.pdf)

Accessアダプタ

Accessアダプタとは

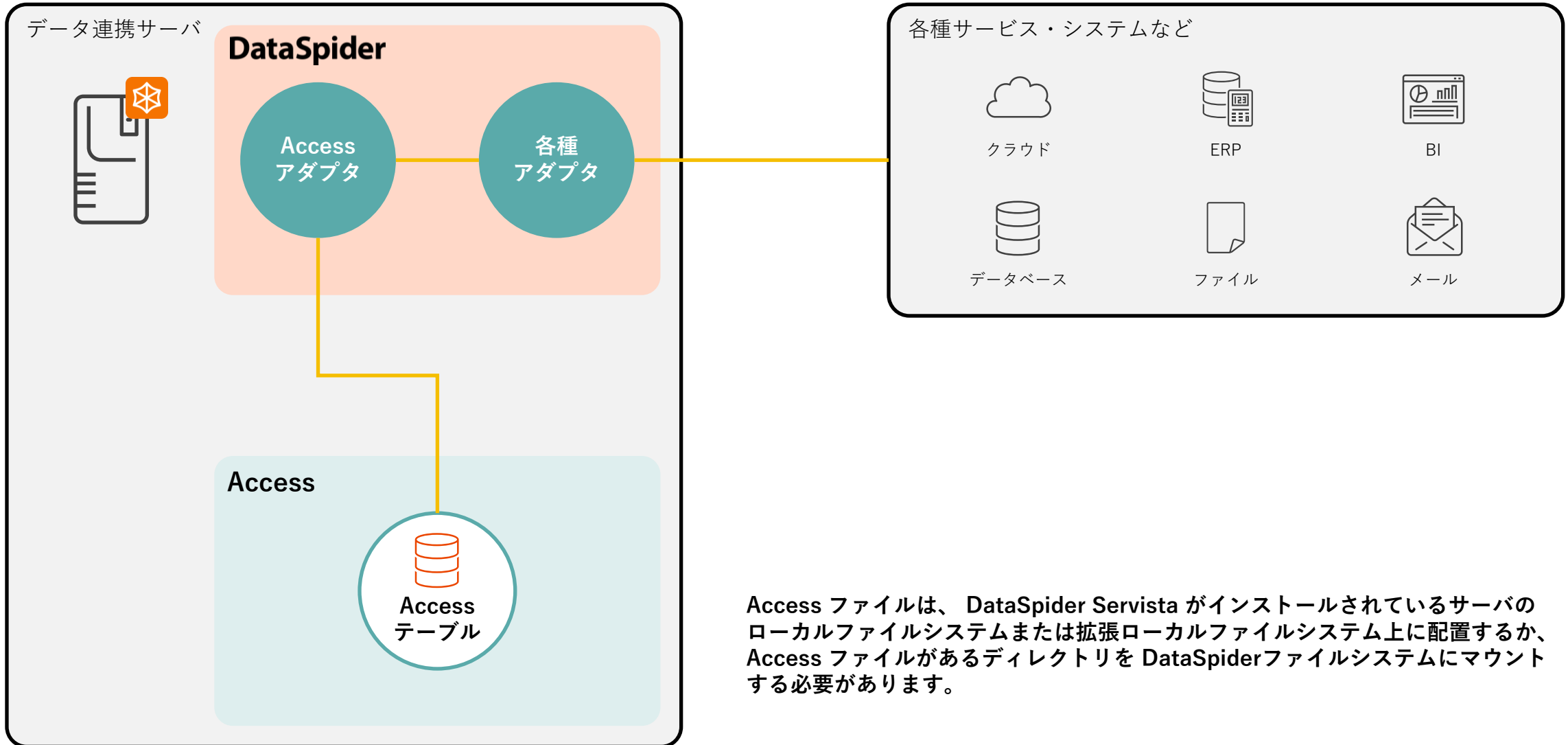
■ Accessデータベースと業務システムを連携

データベース・ソフトMicrosoft Accessと業務システムのデータ連携を実現するアダプタです。

● ポイント

DataSpiderなら、Accessアダプタを使用して、Accessデータベースからデータの読み取り・書き込み、条件による抽出などの各種操作が可能です。

- ・ SQLウィザードを利用することにより、GUI操作のみで更新、検索対象や条件の指定等、詳細な設定が可能



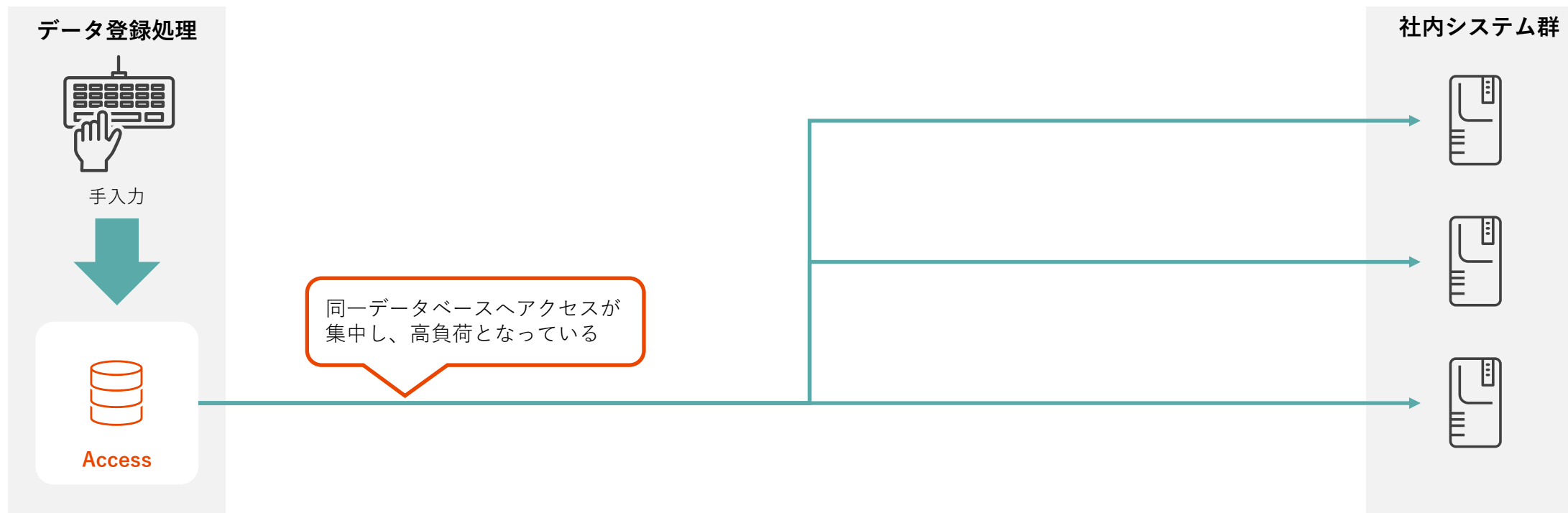
Access ファイルは、DataSpider Servista がインストールされているサーバのローカルファイルシステムまたは拡張ローカルファイルシステム上に配置するか、Access ファイルがあるディレクトリを DataSpider ファイルシステムにマウントする必要があります。

利用イメージ（課題）



従来の運用は極力変更せずに、新たなデータベースと定期的に同期させたい。

日々Excelに入力したデータをAccessでデータベース化していたが、更新、閲覧に同一のデータベースを使用しており、運用時のシステム負荷が高い。既存の運用にはなるべく手をかけずに負荷分散のため新たに閲覧専用のデータベースを導入したい。

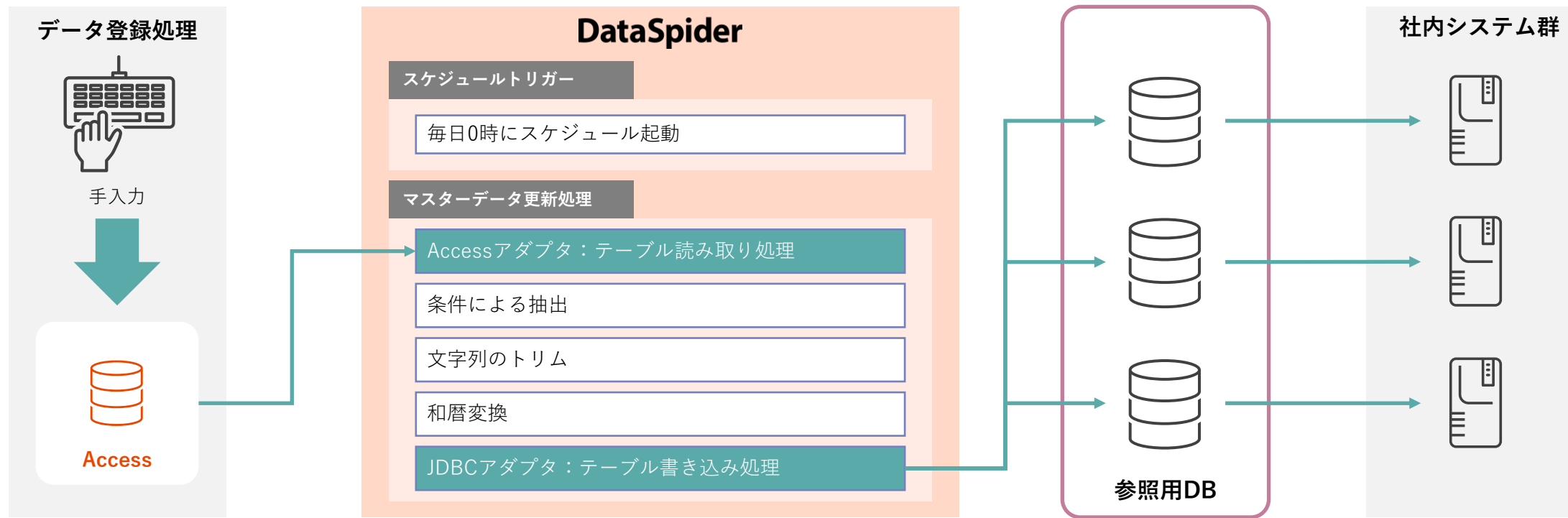


利用イメージ（解決）



既存運用を変えずに参照用データベースの作成を可能にします。

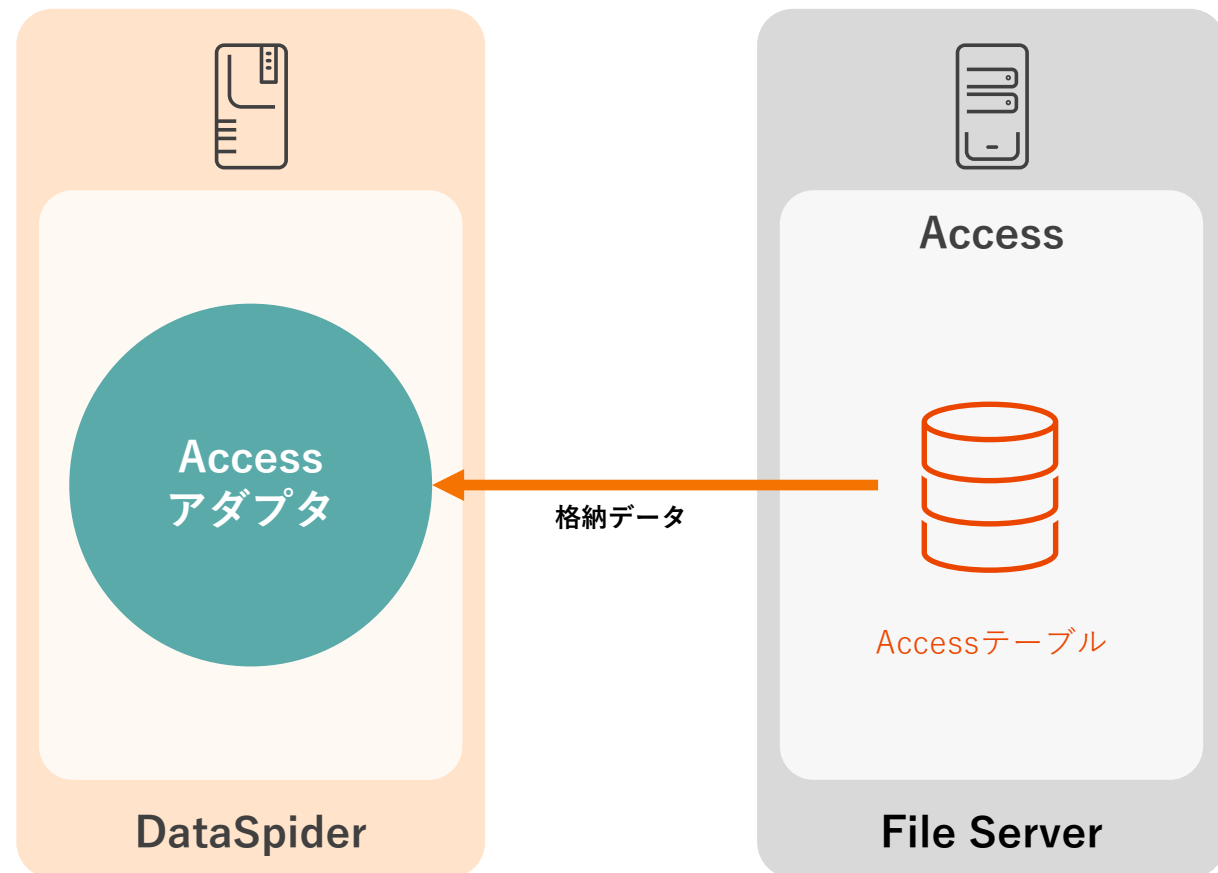
Accessアダプタを利用することで容易に参照用データベースを作成することが可能です。これにより既存のAccessデータベースへの負荷を分散させられ、全体のパフォーマンスを向上できます。



種別	名称	概要説明
処理	テーブル読み取り	テーブルに格納されているデータを読み取ります。
	検索系SQL実行	SQL文を用いてデータを読み取ります。
	テーブル書き込み	入力データをテーブルに書き込みます。
	更新系SQL実行	SQL文を用いてデータを書き込みます。

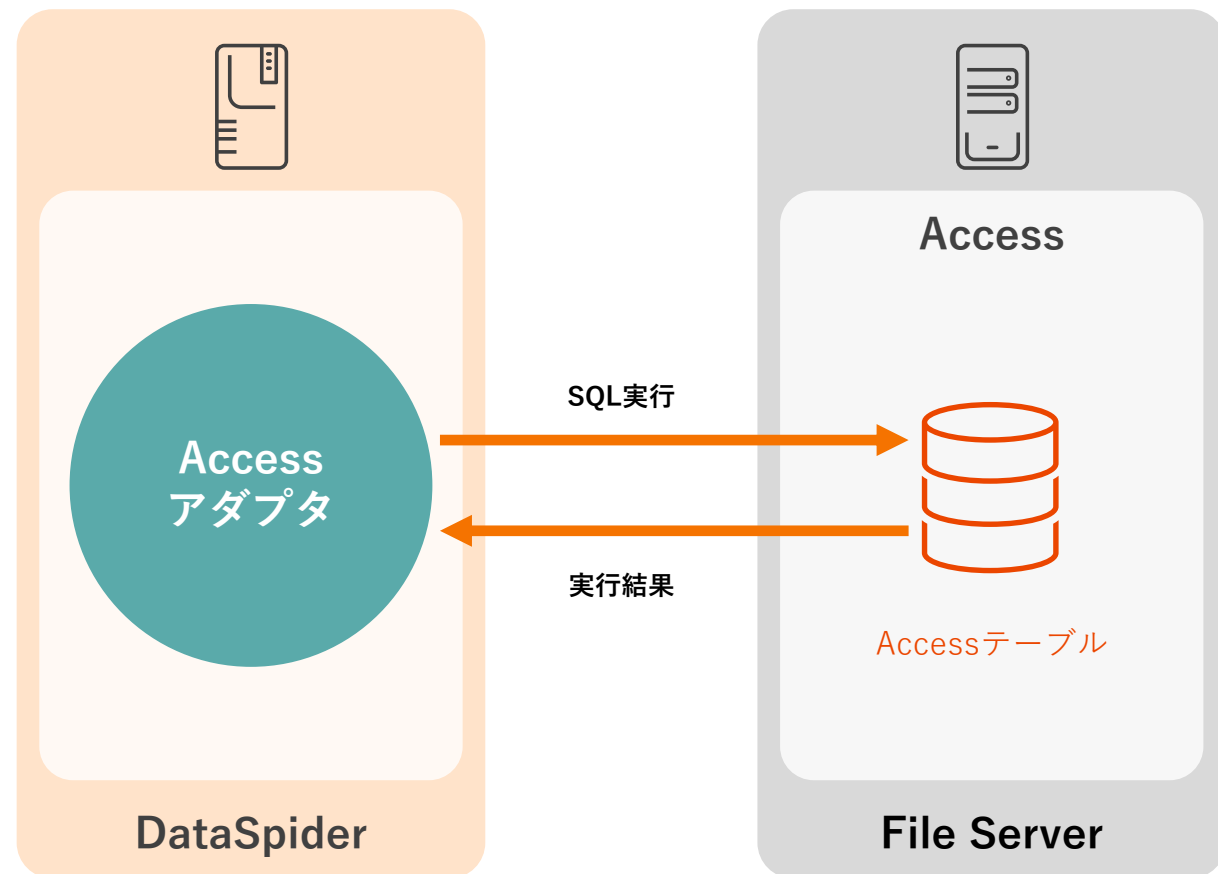
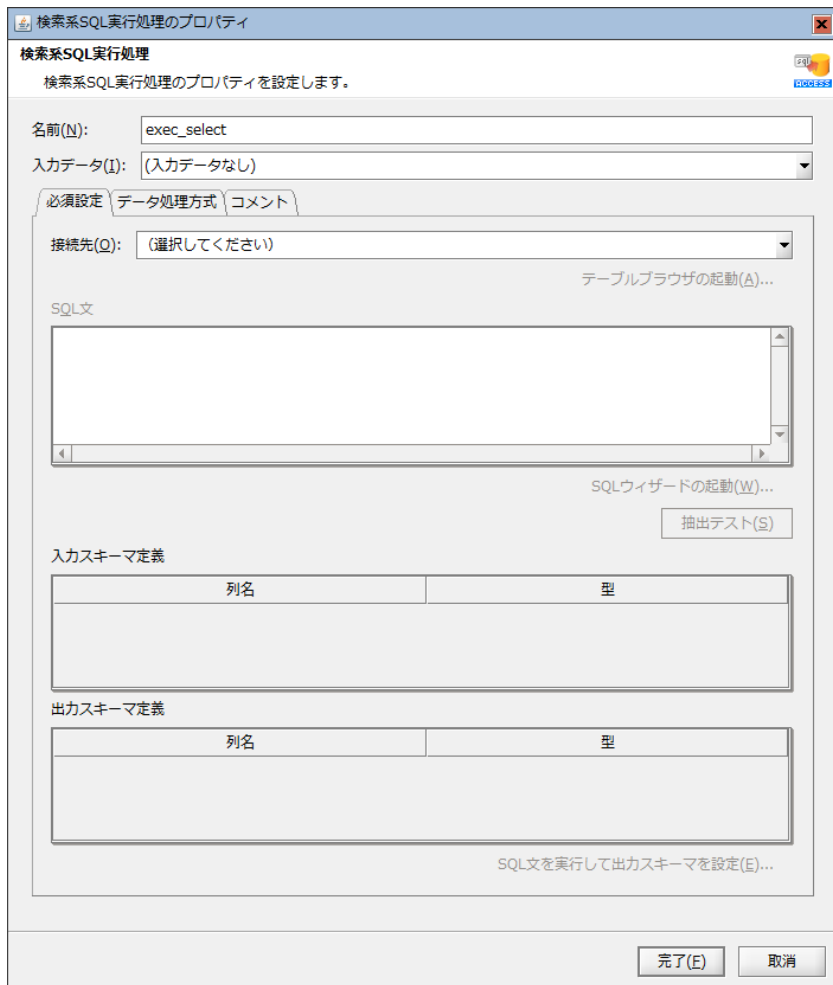
テーブル読み取り処理

テーブルに格納されているデータを読み取ります。



検索系SQL実行処理

SQL文を用いてデータを読み取ります。



テーブル書き込み処理

入力データをテーブルに書き込みます。

テーブル書き込み処理のプロパティ

テーブル書き込み処理
テーブル書き込み処理のプロパティを設定します。

名前(N): put_table_data

入力データ(I): (入力データなし)

必須設定 | 書き込み設定 | コメント

接続先(O): (選択してください) テーブルブラウザの起動(A)...

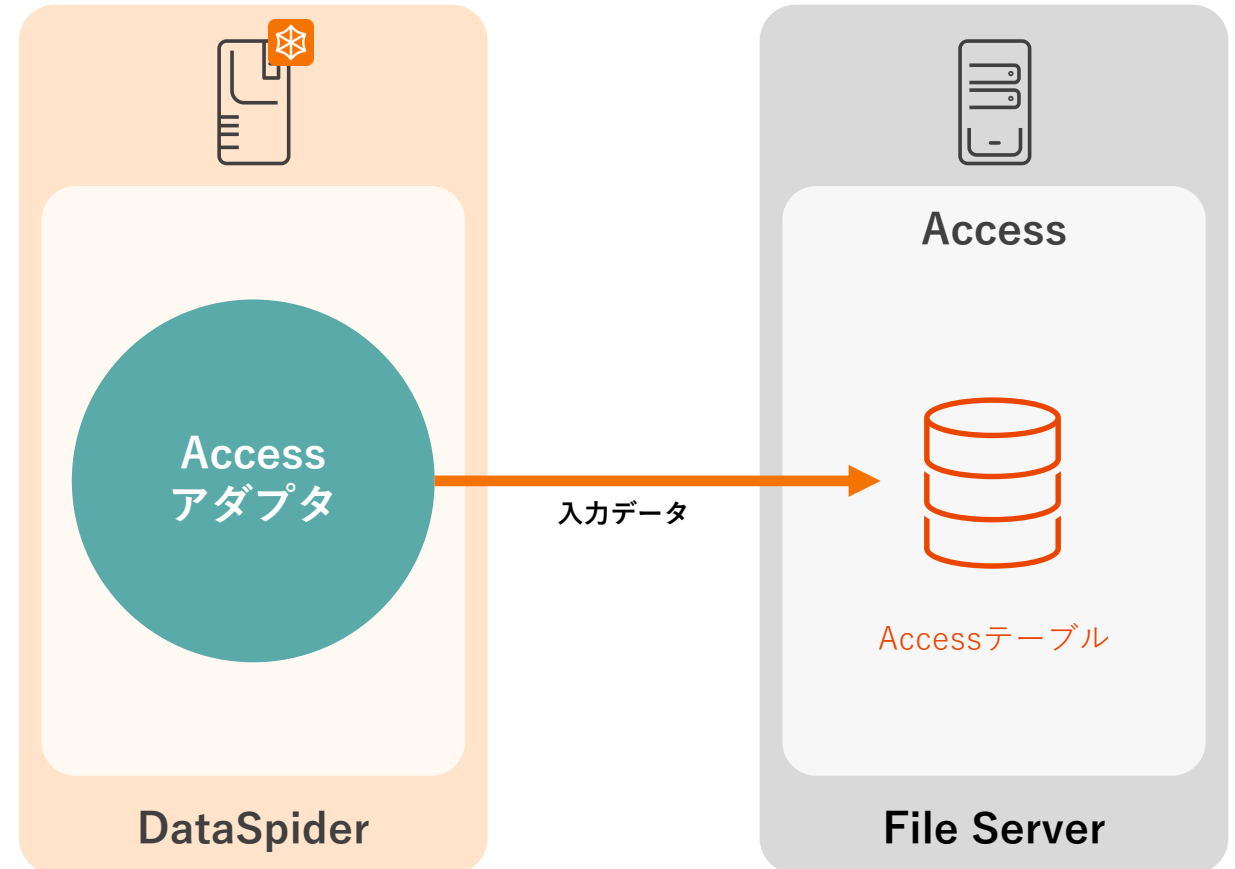
テーブル名(T): テーブル名を引用符で囲う(E)
キーの値と一致する行は更新(S)

スキーマ定義

☒ 書き込み対象	キー	列名	型
--	----	----	---

スキーマ定義の更新(U)...

完了(E) 取消



更新系SQL実行処理

SQL文を用いてデータを書き込みます。

更新系SQL実行処理のプロパティ

更新系SQL実行処理
更新系SQL実行処理のプロパティを設定します。

名前(N): exec_update

入力データ(I): (入力データなし)

必須設定 コメント

接続先(Q): (選択してください)

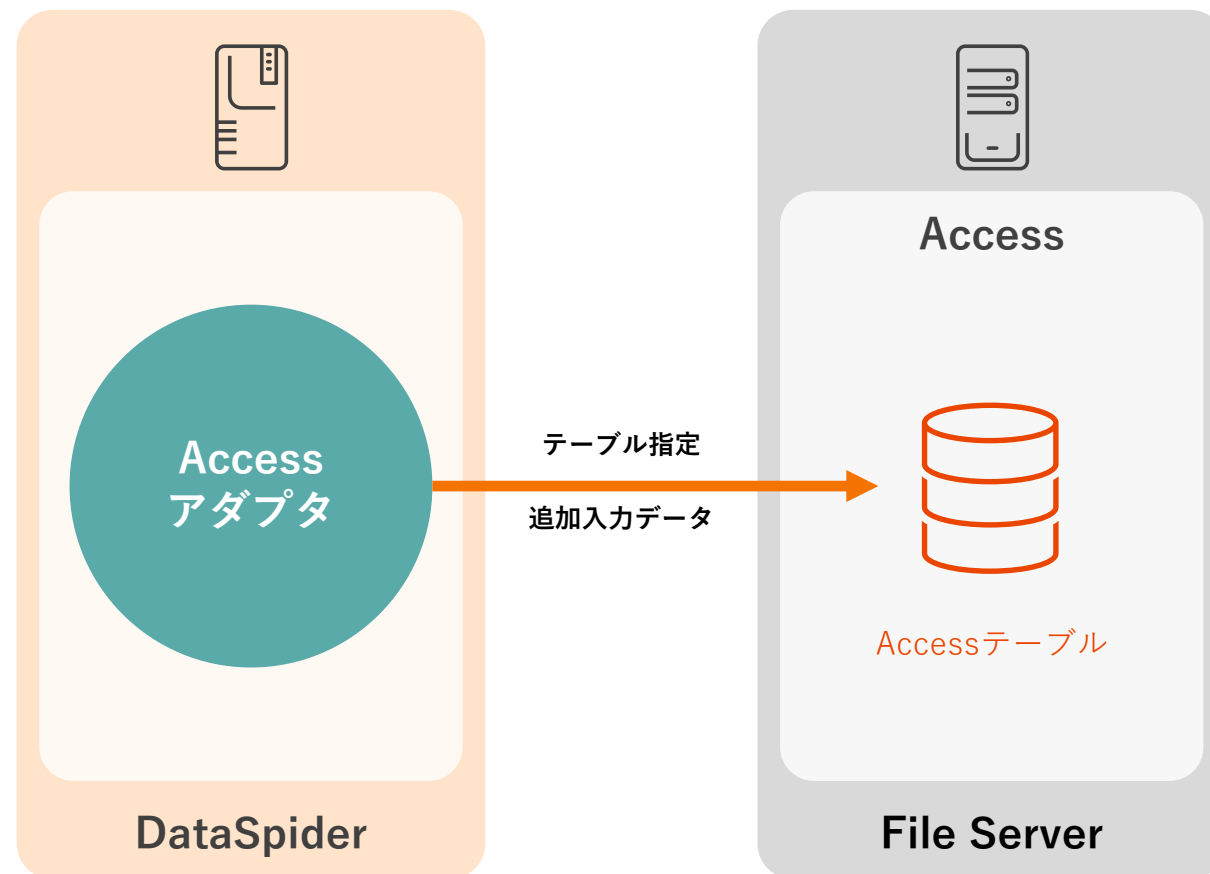
テーブルブラウザの起動(A)...

SQL文

スキーマ定義

列名	型
----	---

完了(E) 取消



データベースアダプタ共通機能

データベースアダプタ各種には以下の共通機能が含まれます

- テーブルブラウザ
- SQLウィザード(検索系)
- SQLウィザード(更新系)

詳細につきましては下記をご参照ください。



アダプタ 紹介資料 JDBC

- データベースアダプタ共通機能



< 免責条項 >

本資料の内容は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されているものであり、今後予告なしに変更されることがあります。よって本資料使用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。

なお、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。